

三池工業高校 Campus LIFE

創立115周年

令和5年度 芸術鑑賞会

R5.10.27

10月27日(金)

本校では、「演劇鑑賞」、「古典芸能鑑賞」、「音楽鑑賞」の順番で毎年芸術鑑賞会を実施し、日本の伝統的な文化に触れ、創造性を育み豊かな人間性の形成を図っています。本年度は、「演劇鑑賞」を実施しました。

「劇団 ing」を本校体育館にお招きし、「現代演劇 EDDIE」を鑑賞しました。6人の世界チャンピオンを育てたボクシングトレーナーのエディ・タウンゼントの物語で、豊かな表現力で役を演じ、生徒は演劇に引き込まれていました。

「劇団 ing」について

全国の劇場や、演劇教育として全国の中学校・高校を巡演している劇団です。

演劇を通して伝えたいものはシンプルではありますが、日頃、私たちが忘れがちになっているものなのかもしれません。（中略）

私たちはあなたの人生において大切な何かを…

あなたの夢にとって大切な何かを… 伝え、感じていただけたらと思っております。

（劇団イング ホームページ より引用）

【現代演劇 EDDIE】を全校生徒で鑑賞している様子



三池工業高校 Campus LIFE

創立115周年

令和5年度 芸術鑑賞会

R5.10.27

10月27日(金)

本年度は「劇団 ing」を本校体育館にお招きし、「現代演劇 EDDIE」を鑑賞しました。6人の世界チャンピオンを育てたボクシングトレーナーのエディ・タウンゼントの物語で、豊かな表現力で役を演じ、生徒は演劇に引き込まれていました。

生徒諸君の感想文より抜粋

「テレビやスマホで見る動画と全然違い、実際に目の前で演じられる役者のみなさんの表情や熱量、言葉に込められている力や思いを真っ直ぐに感じ取ることができ、演劇の凄さや迫力を感じました。」

「劇中のエディーさんの言葉で、『勝ったときに喜んで近づいてくる人よりも、負けたときに寄り添ってくれる人が本当に自分のことを考えてくれている人』という言葉にすごく共感しました。」

「物語を見終えて、私は、常に人に感謝をしようと思いました。けれども、ただ感謝することを思うだけではなく『ありがとう。』と、口に出して伝えることを大切にしようと思っていました。」

「劇中でエディーさんが『つらい時、苦しい時に寄り添ってくれる彼女を作れ』と言って、私は就職で地元を離れるので、向こうに行ったら、つらいときに寄り添ってくれる友達を作って行きたいと思いました。また、自分も、人がつらいときに寄り添えるような人柄になっていきたいと思いました。」

【現代演劇 EDDIE】を全校生徒で鑑賞している様子

